

## 平成 27 年 10 月 6 日 市長定例記者会見の要旨

### 〔市 長〕

10 月 3 日に市囑託職員が起こした傷害事件について陳謝。

### 1 合肥市・久留米市友好都市締結 35 周年記念事業について

#### 〔市 長〕

中国の合肥市との友好都市締結 35 周年を記念し、10 月下旬に久留米市の公式訪問団が合肥市を訪れ、記念事業として現地で植樹や式典、祝賀会などを行うことを発表。

#### 〔徳永商工観光労働部長〕

記念事業の詳細や合肥市との友好都市締結の経過、これまでに実施した主な交流事業について説明。

#### 〔記 者〕

10 月 29 日に合肥市の市内視察が予定されていますが、これはどこを回るのですか。それから、中国から日本を訪れる人が増えていますが、今回の訪問には中国からの観光客を久留米市に取り込もうというような狙いはないのですか。

#### 〔徳永商工観光労働部長〕

29 日の市内視察の具体的な場所は、現在、先方と調整中です。合肥市は経済的発展が目覚ましいので、産業や観光関係の施設を念頭に置いています。

また、観光客の取り込みということですが、平成 20 年以降、合肥市と経済交流についての協議を進めておりまして、数年前には、合肥市で「久留米フェア」を開催しました。

昨年度には合肥市から久留米市に、医療や農業、都市計画などの視察で 5 件の訪問団が訪れたという実績もありますので、今後、観光客の取り込みなども含めて協議を続けていきたいと考えています。

#### 〔記 者〕

今回の訪問団の中に、「文化芸術関係者」が含まれていますが、これは具体的にはどんな人たちなのですか。

#### 〔徳永商工観光労働部長〕

現地で文化体験交流として、茶道や書道、着付け、折り紙を行うこととしています。文化芸術関係者を具体的に示しますと、茶道と書道については連合文化会の皆さん、着付けについては N P O 法人ブランド研究会の皆さん、折り紙については久留米工業大学の折り紙プロジェクトの皆さんになります。

#### 〔記 者〕

折り紙プロジェクトのメンバーは、学生ですか。

**〔徳永商工観光労働部長〕**

そうです。

**〔記者〕**

今回の訪問団の内、学生は折り紙プロジェクトの皆さんだけですか。

**〔徳永商工観光労働部長〕**

はい。学生は、久留米工業大学の折り紙プロジェクトの4人だけです。

**〔記者〕**

久留米市の訪問団に学生が入るのは、今回が初めてですか。

**〔徳永商工観光労働部長〕**

はっきりしませんので、調べて後ほどお知らせします。

## 2 「くるくる」をもっと使いたくなる環境づくりについて

**〔市長〕**

6月27日に運用を開始したコミュニティサイクル「くるくる」の、導入以降3箇月間の利用が好調だったことを発表。

**〔上村都市建設部長〕**

「くるくる」の施設の概要、サイクルポートの増設など今年度の予定、導入以降の利用状況の詳細などについて説明。

**〔記者〕**

回転率は、1台の自転車が1日1回でも動けば「1.0」ということになるのですか。

**〔深井副市長〕**

回転率の計算方法としては、そうなります。

**〔記者〕**

全国平均の回転率「0.4」に対して、久留米市の場合、導入3箇月で「1.0」を超えたということですが、その理由はどう分析していますか。

**〔上村都市建設部長〕**

全国的に利用料金や利用形態が違いますし、分析はなかなか困難ですが、今後何らかの分析は行いたいと思っています。

**〔記者〕**

3箇月で、利用料金収入はどれくらいあったのですか。

**〔上村都市建設部長〕**

運営は業者に委託していますので、正確な金額は把握していませんが、概算で月10数万円と見込まれます。

**〔記者〕**

同様の仕組みを導入している他の自治体の状況は、どうなんですか。

**〔上村都市建設部長〕**

他の自治体の利用料金収入の状況のデータは、持ち合わせていません。

**〔深井副市長〕**

コミュニティサイクルは、近年全国の自治体で導入が広がっていますが、利用率はまだそこまで高くないというのが実情です。そうした中、久留米市の場合は少なくとも1日に1回は自転車が動いているということですので、それなりにいいスタートが切れたのではないかと考えています。

今後、ポートからポートへのちょっとした移動ばかりでなく、観光で訪れた人なども、気軽に利用できるようにしていくことなどが課題と感じています。

**〔記者〕**

定期利用と1回だけの利用は、どちらが多いのですか。

**〔深井副市長〕**

思っていたより定期利用が多いと感じています。1回だけの利用をもっと増やす必要があると思っています。

**〔記者〕**

年間を通じた回転率の目標値はあるのですか。

**〔市長〕**

目標値は特に定めていません。現在もある意味「試行」ですので、状況を見ながら、将来的に事業を拡大していこうと考えています。

全国平均の回転率を大きく上回っているわけですので、滑り出しとしては順調と捉えており、今後も「自転車が似合うまちづくり」を総合的に進めていきたいと考えています。

### 3 その他

#### (1) 開催中の石橋美術館における展覧会について

**〔野田市民文化部長〕**

石橋美術館で開催中の展覧会「ちょっと気になる絵のまわり」の開催概要や10月3日までの来場者数、会期などについて説明。

#### (2) その他

**〔記者〕**

TPPについて大筋合意に達したようですが、地域経済への影響などについての市長の見解を教えてください。

**〔市長〕**

久留米市は農業都市ですので、この地域の農業への影響について大変心配してい

ます。農業問題への対策を国に一刻も早く固めてもらいますとともに、国会などでの条約の批准などの進行状況を見ながら、それに遅れないように補正予算等の対策をとっていただきたいと考えています。

現時点では具体的なものではありませんが、久留米市としても、単独あるいは市長会などの組織で、国に働きかけていかなければならないと思っています。また、市議会や農業団体などとの意見交換も行っていきたいと考えています。

**〔記者〕**

久留米で盛んなゴム産業は、自動車産業との関係が深いと思いますが、そのへんの影響についてはどう考えていますか。

**〔市長〕**

現在の円の水準は、ゴム産業にとって好ましい水準にあるという話を経営者から聞きましたし、ゴム産業の分野において、T P Pでマイナスの影響が出るとは理解していません。

**〔記者〕**

今日の夕方、まち・ひと・しごと創生会議の2回目の会議がありますが、総合戦略の確定版は来月の記者会見で発表ということになるのですか。

**〔國武総合政策部長〕**

発表のスケジュールについては、検討中です。

**〔市長〕**

今日の会議は傍聴できるので、そこで大体の内容はわかると思います。今日の会議での意見を受けて若干の修正はあるかもしれませんが、10月中には確定する予定です。

総合戦略の案も提供しますので、どうぞ傍聴にお越しくください。